

中濃圏域障がい者自立支援推進会議「就労・雇用支援部会」

当事者支援セミナー アンケート

★本日の発表やグループワークの感想があれば、教えてください。

【当事者】

- ・ こういう会をどんどんやってほしい。
- ・ 堂々とした発表でした。
- ・ 当事者の発表がたいへん素晴らしかった。
- ・ 自分も仕事が見つかって嬉しかった。自分も新しい仕事が見つかるまで、えらかったかもしれない。
頑張ってやりたいけど、体調が悪くなる時があります。楽しくご飯が食べれると元気になるので、みんなで楽しくやっていきたいです。
- ・ 初めて今回、当事者セミナーに参加させていただいて、当事者のお話を聞かせて頂きました。
グループワークでは、話を聞かせて頂いた、お二人が同じワークにみえたこともあり、思っていたことを皆さんと共有できました。「なまけ なのか？or 病気なのか？」をすごく頭に残った言葉もらえました。
こういった場があると、知ることができたことが、すごく大きなことだと思いました。「すいせい」さんは同じようなことを、やれていると聞き、「すいせい」さんにも興味をもつことができました。
- ・ 実生活に即した発表で良かった。
- ・ 仕事のことで、自分と同じ目をしている人がいそうな気がした。
仕事でいい加減なやり方をしている人がいて、もうやる気が出ないことがあった。
- ・ 緑茶を飲むとイライラしなくなるというのが印象的でした。
- ・ 十人十色の意見がありました。
- ・ 障がい者のことをわかってほしい。

【支援者】

- ・ A、Bの施設の話が聞けて良かった。それぞれの立場の話が良かった。
- ・ とても良かったです。
- ・ ピアサポートグループの活動（こういう活動もあるんですね…）を知れて良かったです。
リカバリーストーリーで、当事者の声が聞けて、いい研修でした。
- ・ 当事者様の話を聞くことができ、大変勉強になりました。
他のA型事業所の方の話を聞くこともできたので、良かったです。
- ・ 当事者の話、大変参考になりました。
- ・ 精神障害者の就労について、様々な事例や、立場上考えなくてはいけない接し方について色々なお話が出来ました。
また、グループワークを通して、何が大切なのか、支援するためには何が必要なのかを場面に応じて考えることが出来、良い勉強になりました。
- ・ 通所者が真剣に生活していることを、発表で再確認した。
当事者の精神力に頭が下がる。

今後の子育てに、地域のサポートの必要性と理解、支援を強く望むところです。

- ・当事者の実体験の発表の場が多くの人に聞いてもらえる事が出来れば、良き理解者の増加につながると思いますが、大変な事です。

なかなか社会の受け入れが難しいと思います。

行政の活動も重要だと考えます。

- ・当事者の方が悩みなどを抱えながらも、うまく周りに助けてもらったり、理解を得てもらったりしていて、周りの人が理解を深めることの大切さ、心使いが必要だととても感じた。
でも、どうやって周りが理解を深めていくかに対しては、支援者側の大きな課題であるとも感じた。
- ・働いている人（現場で）の話を聞いて、支援者として考えることは、みんな同じではあったが、それをどのように行っていくか、工夫についてもう少し語りたい感じた。
グループごと話の内容が異なり、それもそれで新たな発見、学びであった。
当事者の方の意見を聞けると良かったと思った。（グループ内で）
- ・時間が短かったので残念です。（グループワーク）

★当事者の方にお伺いします。

生活していく上で、こんな支援をしてほしい。自分たちのことを分かってもらうために、こんなことを理解してほしいということがありましたら、教えてください。

- ・一緒に悩んでほしい。
- ・発表にもあったように、本人にも解っていないことがあるので、そのことを解って欲しい。
- ・声を掛けることがいいのか、そっとしておいてくれるのが良いかなど。
子育ての大変さが今更ながら解る気がした。
- ・まだまだ、発達障がいについて理解がないので、もっと啓発活動をしてほしいです。
- ・自分の仕事が、なかなか良い仕事が見つからないので、事業所の方から私にあう仕事を紹介してほしいです。
- ・私は、知的障がいを持っています。自分の障がいをどう説明してらいいのか解らないので、説明が出来たらと思います。自分の障がいを理解してもらうのは、難しいと思いました。
- ・私は、生活していく上で病気にならないように努力しています。
- ・一人で自立するという大変さを感じました。会社でお叱りを受けた思い出も語って、厳しい環境と感じました。
- ・長年にわたって通院して、なかなか今も治らない病気があることを分かりました。
- ・障がい者のことを、もうちょっとわかってほしい。
ジョブコーチと、もうちょっと支援を続けてほしい。
移動支援を使いながら、考えながら支援をしてほしい。
- ・自分も出来るかぎり理解しますので、頑張っってやっていきます。
- ・とにかく精神障害というものを理解してほしい。
- ・家にいれていることを信じてほしいよ。
会社で働いて、6年たった。会社に助かっている。

★支援者の方にお伺いします。

病気や障がいの特性など理解が深まった所はありますか。また、今後の支援に活かしたいと思う所はありますか。

- ・障がい者（精神）の方からの相談に対して、その思いを受けとめながら、「どうしたいんですか？」と逆に投げ返し、一緒に考えていくという手法は取り入れたいと思います。
- ・A型事業所の支援員としてのあり方。（本人を知る）
- ・ゆっくり話を聞く事の大切さ、深めました。（いつも、忙しくしているので、たまにはゆっくり利用者様の話を聞こうと思います）
- ・生活上での困難があることや、日常生活の中で本人が発見する部分もあることが分かり、また、そういう部分が大事なポイントになるのだと気付きました。
- ・自立の支点の話が良かったです。
心が揺れるのが、よい経験になるという支点は、今後の支援に生かしていきたいです。
- ・研修では、どんな事でも1つでも、持って帰ろうと思っています。参考になりました。
- ・支援者側から見た当事者理解と、当事者が求めている当事者理解は、異なる部分があったりするという事を学んだ。人それぞれ理解して欲しい所は異なると思うが、その人が求めている理解をどのように、どういう場面で汲み取っていくかを、今後意識していきたいと思った。
- ・人に話せない悩みなど、当事者の方は多く抱えていると感じた。それを、どれだけ話してもらえるか、打ち明けてもらえるかに関して、信頼関係を築いていくのは難しいが、うまく築いていけるよう努力したいと思った。
- ・「あたたかな、無関心」この言葉が心に残った。
- ・事業所職員等、支援者は悩みを抱えながらの支援であることを話せて良かったです。
- ・病気か、なまけているのか自分でも分からないとの話を聞いて良かったです。
当事者の方も、分からないんだと感じ、支援に生かしたいと思います。
- ・ご本人の事をよく知り、障がいを理解した上で、個々により良い支援をしていくことが大切である。
- ・社会の中で生きていく為のポイントが、それぞれの人により違います。
今回の発表を聞いて、大変参考になりました。
①ポイント：人と人の繋がり。 ②ポイント：薬だけに頼らない。
- ・精神の方が、圧倒的に多いが病気なのか性格なのか…。
- ・一度、障がい者の方と接触をすると、理解の出来る方と理解の出来ない方がいると思いますが、理解の出来る方との接触を多く持つことが前進になると考えます。
広報活動も重要と考えます。活動の輪を広げていければいいと思います。
- ・深まりましたが、もう少し時間があり話が出来たらよかった。

★セミナーで学びたいことや行って欲しいことがあれば、お書きください。

【当事者】

- ・グループワークで、それぞれどこで働いていて、どんな思いで働いているのかの仕事に対する思いを知りたい。
- ・A型、B型へ通っている方、きつくはないですか？

- ・ 今日のように、A型事業所の職員も来て、色々教えてほしいです。
- ・ いろんな人の、リカバリーストーリーを聞きたいです。
- ・ 障がい者当事者の方で、一般就労している人の話を聞いてみたいです。
- ・ 今秋か12月頃に交通ルールの勉強会をしたいと思います。
- ・ これからも、こういうセミナーを開催してほしい。

【支援者】

- ・ やっぱり、精神障害の方の色々な事例と対応。
- ・ 障がい別の支援の仕方。
- ・ A型事業所のモデルとなっている事業所の事例紹介→見学したい。
- ・ 難しいと思うが、当事者との交流できる機会があるといいと思った。
- ・ 就労、雇用部分（現場）でのテーマが聞きたい。
- ・ 体験の話聞く事が出来る場合は、大変参考になります。

※ほぼ原文にて掲載しております。